

施策評価シート(令和4年度実施施策)

総合計画 体系	政策No.	3	政策名	健やかで人にやさしいまちづくり	施策主管課	健康ふくし課
	施策No.	3-4	施策名	障がい者福祉の充実	施策主管 課長名	平山 正孝
関係課	健康ふくし課					

1. 施策の目的

対 象	A 町民・地域・事業所	意 図	A 障がい者への理解が浸透し共生している
	B 障がい者		B 積極的に社会参加しつつ自立した生活を過ごしている

2. 成果指標

指標名	単位	現状値	上段：目標値 下段：実績値				
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
① A 障害者総合支援法によるサービス利用者の障害者手帳所持者に占める割合（増加）（現状値：H30時点）	%	11.7	12.6 ----- 13.2	12.7 ----- 13.2	12.9 ----- -----	13.1 ----- -----	13.3 ----- -----
② B 地域生活支援事業利用者の障害者手帳所持者に占める割合（増加）（現状値：H30時点）	%	10.2	10.8 ----- 8.7	11 ----- 11.7	11.3 ----- -----	11.5 ----- -----	11.8 ----- -----
③			----- -----	----- -----	----- -----	----- -----	----- -----
④			----- -----	----- -----	----- -----	----- -----	----- -----

3. 指標の分析（成果が向上した、またはしなかった理由）

①	障がい者手帳の新規取得者へサービス内容を周知したことにより、サービス内容が理解され障がい者のニーズに応じたサービス利用につながったためと考えられる。
②	不安や悩みを抱える障がい者等への相談が増加したためと考えられる。
③	
④	

4. 課題に対する取組（今年度重点的に取り組んだ課題）

相談支援体制の充実を目的として、次年度に近隣6町村で基幹相談支援センターを設置することで協議を進めた。

5. 次年度の方向性（施策の方向性と次年度以降重点的に取り組む課題）

町民アンケート調査やパブリックコメント、策定委員会等を通して第4期障がい者基本計画及び第7期障がい福祉計画、第3期障がい児福祉計画を策定する。また、令和5年10月1日の会津西部基幹相談支援センターの開設に向け、近隣町村との連携し準備を進める。

6. 施策を構成する事務事業（方向性と次年度以降重点的に取り組む主要な事業）

番号	事業通番	事務事業名	令和4年度決算額 (千円)	最終評価結果			主要事業
				成果の方向性	コストの方向性	今後の方向性	
1	4120	障がい者支援事業	6	評価対象外	評価対象外	評価対象外	
2	4123	重度障がい者支援事業	44,774	現状維持	現状維持	⑤現状維持	
3	4125	自立支援給付事業	398,513	現状維持	現状維持	⑤現状維持	○
4	4127	地域生活支援事業	11,427	拡充	拡大	①有効性改善	○
5	4128	自立支援医療給付事業	9,836	現状維持	現状維持	⑤現状維持	